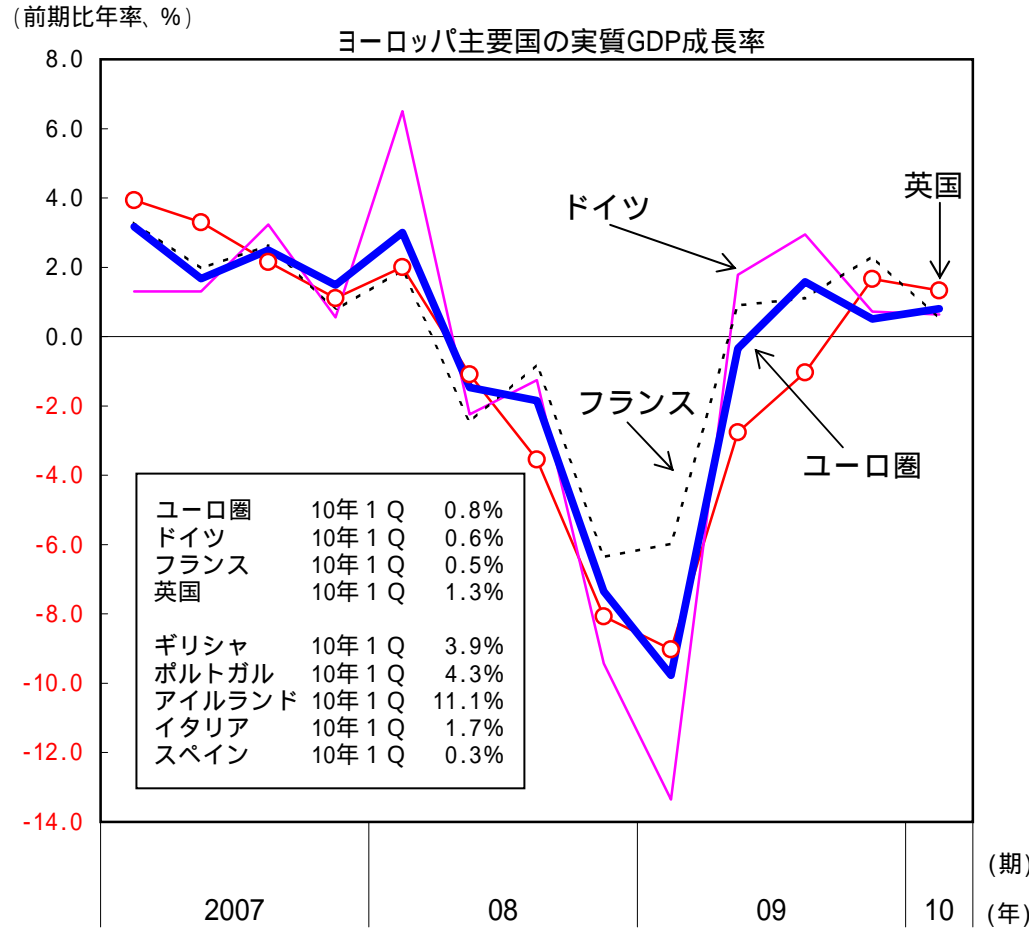


3. ヨーロッパ地域

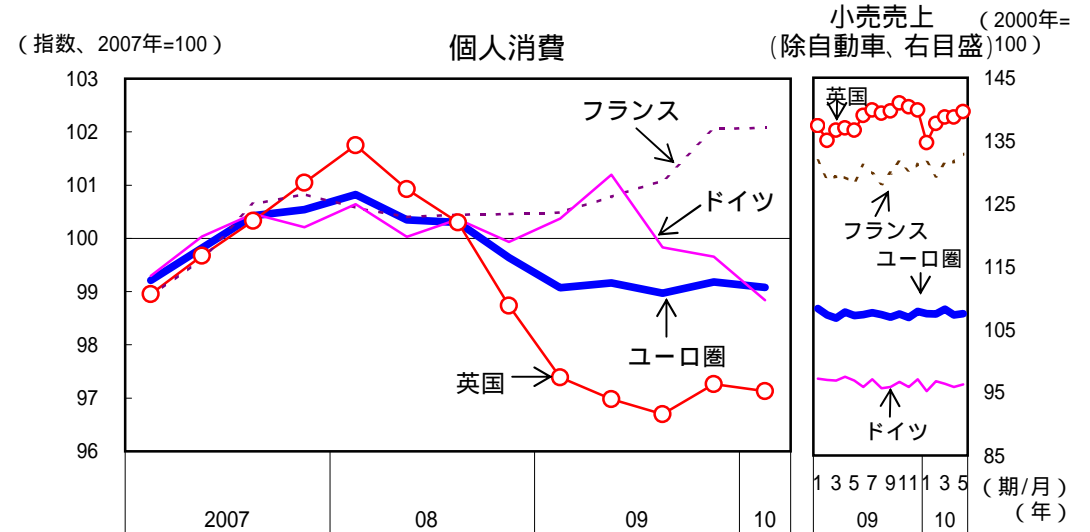
ヨーロッパ地域では、失業率が高水準であるなど引き続き深刻な状況にあるが、景気は下げ止まっている。
先行きについては、基調としては緩やかな持ち直しに向かうと見込まれる。
ただし、ギリシャ財政危機により、他のヨーロッパ諸国の財政状況やヨーロッパの金融システムに対する懸念が高まり、金融資本市場の変動が更に深刻化するリスクに留意する必要がある。また、新興国向け貸出の不良債権化による信用収縮や自動車買換え支援策の反動の広がり、雇用の悪化等により、景気が低迷を続けるリスクがある。

GDP ユーロ圏：2010年1-3月期は前期比年率 0.8%成長
英国：2010年1-3月期は前期比年率 1.3%成長

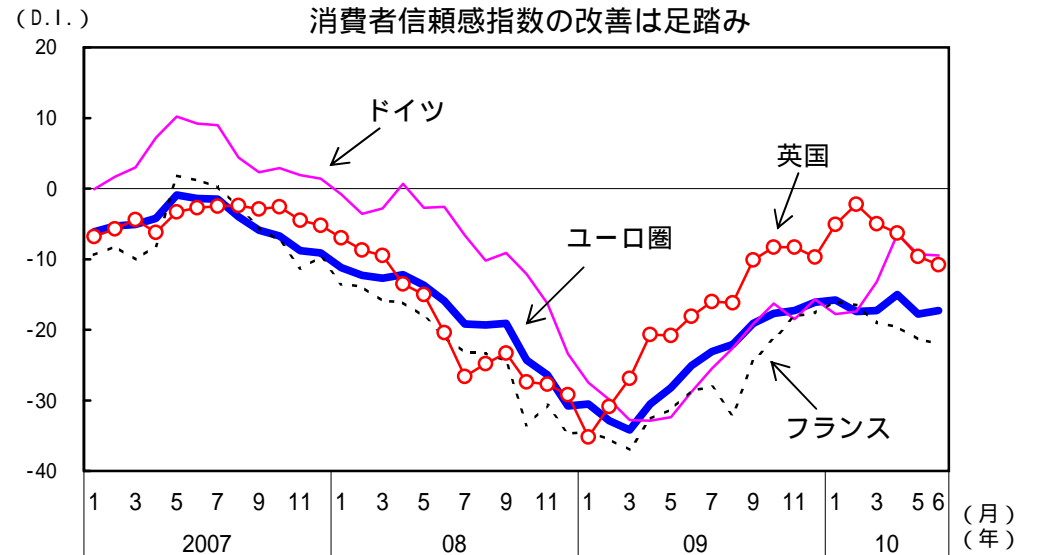


(備考)ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE(仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

個人消費 ユーロ圏：弱い動きとなっている
(ドイツ：減少している)
英国：下げ止まっている



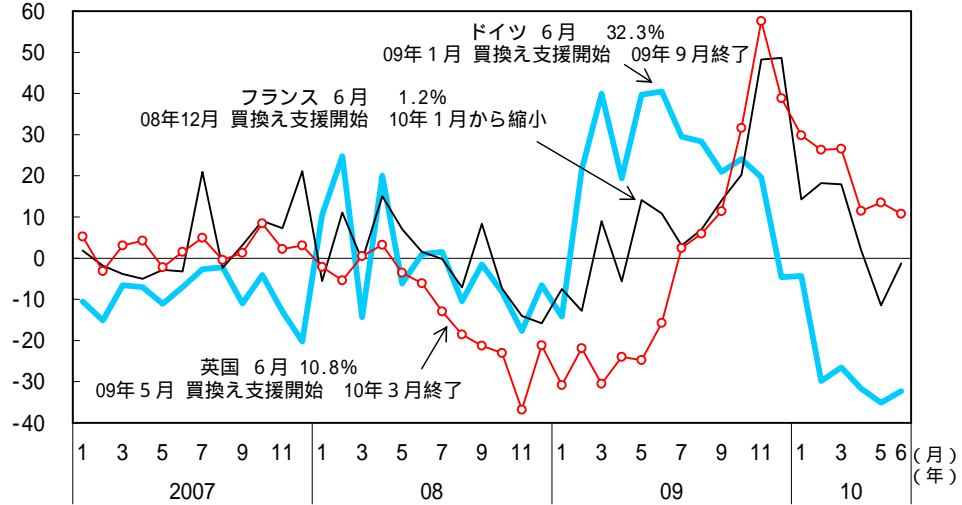
(備考)小売売上については、ユーロ圏、ドイツ、英国は小売売上数量、フランスは工業製品家計消費支出。



(備考)欧州委員会より作成。今後1年間の見通しにつき尋ねたもの。

自動車登録台数

(前年同月比、%)

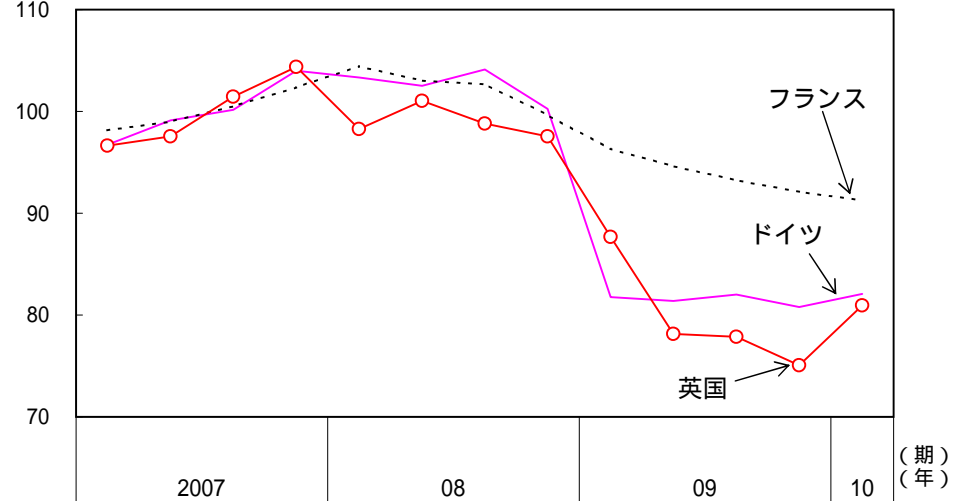


- (備考) 1. ドイツ自動車工業会(VDA)、フランス自動車工業会(CCFEA)、英国自動車工業会(SMMT)より作成。
 2. ドイツ: 使用年数9年以上の車から一定のCO2排出基準を満たす環境対応車への買換えに、廃車料の一部として2,500ユーロ(約33万円)を補助。当初の枠は60万台であったが、09年4月8日には200万台に拡大。09年9月2日に申請件数が予算枠の上限に達したため、申請の受付を締め切った。
 フランス: 使用年数10年以上の車から環境対応車への買換えに1,000ユーロ(約13万円)を補助。補助額を10年1月1日より700ユーロに、同7月1日より500ユーロに減額して買換え支援を延長。
 英国: 使用年数10年以上の車から新車の買換えに2,000ポンド(約30万円)を補助。対象を拡大(使用年数8年以上)し、予算も10万台分追加して計40万台に(10年3月まで)。
 3. 09年の自動車登録台数は、ドイツ381万台、フランス227万台、英国200万台。

設備投資 ドイツ: 機械設備投資は下げ止まっている
 フランス: 設備投資は減少のテンポが緩やかになっている
 英国: 設備投資は下げ止まっている

(指数、2007年=100)

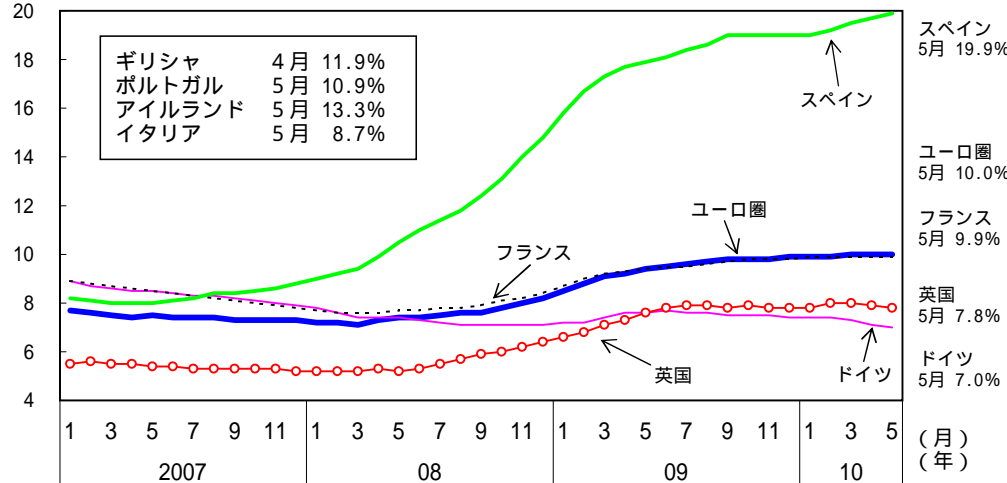
設備投資



(備考) ドイツ連邦統計局、INSEE(仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

雇用 ユーロ圏: 失業率は上昇している(ドイツでは低下)
 英国: 失業率はおおむね横ばいとなっている

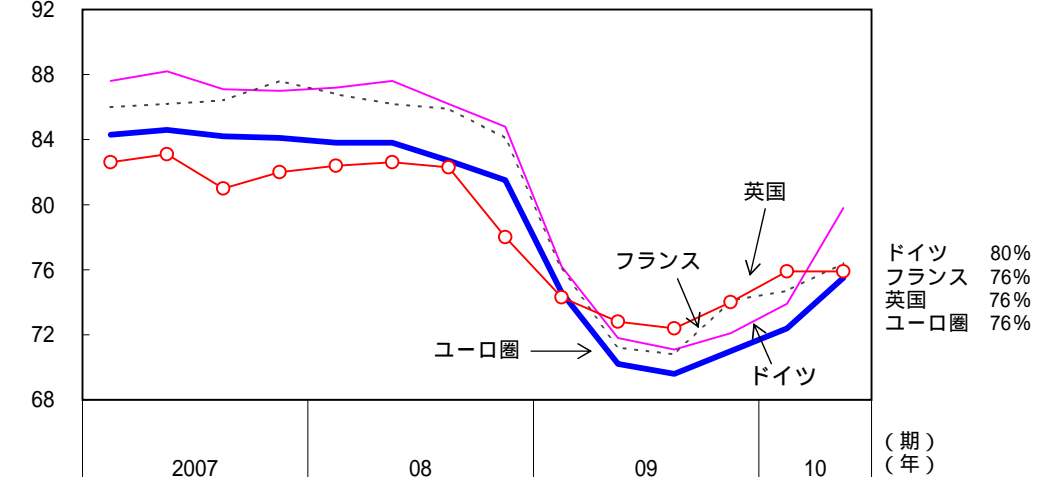
(%)



- (備考) 1. ユーロスタット(ユーロ圏、ドイツ、フランス、スペイン)、英国統計局、ギリシャ政府統計局より作成。
 2. ギリシャの数値は、原数値(季節調整値ではない)。

製造業設備稼働率は持ち直し

(%)



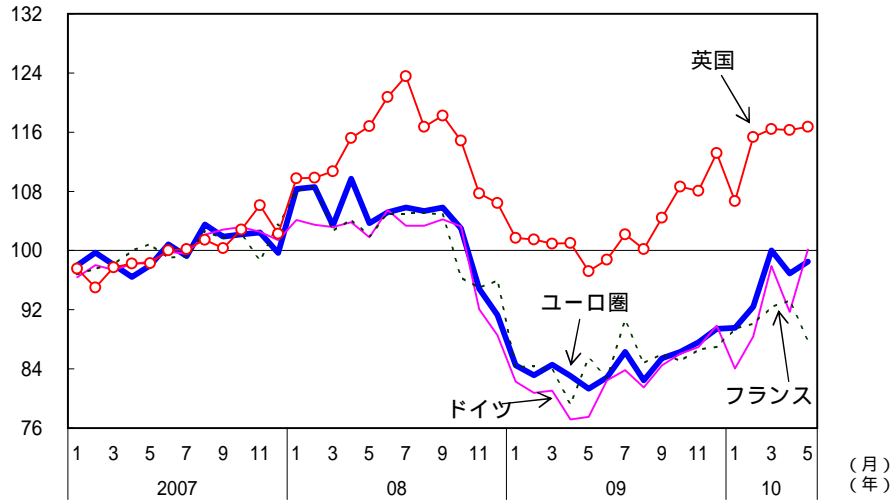
(備考) 欧州委員会より作成。

輸出 ユーロ圏：輸出は増加している
 英 国：輸出はこのところ横ばいとなっている

生産 ユーロ圏：生産は持ち直している
 英 国：このところ持ち直している

(指数、2007年=100)

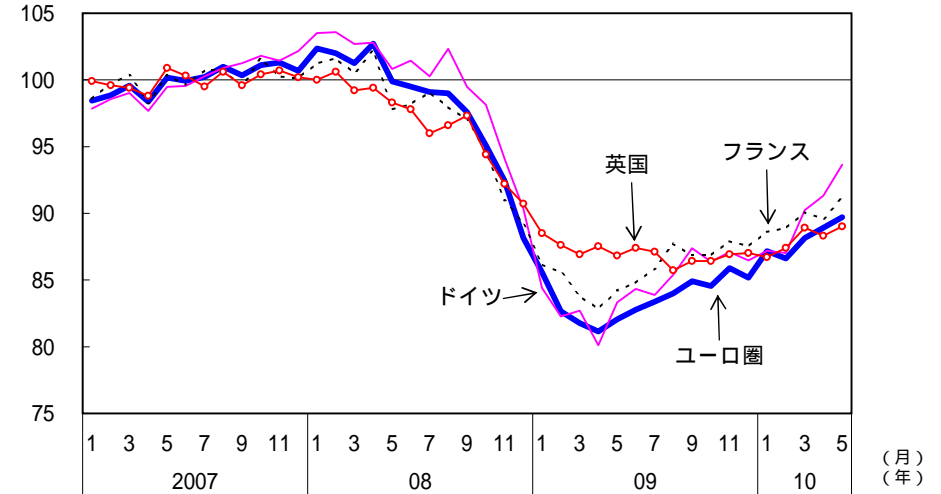
輸出額



(備考) 1. ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。
 2. ユーロ建て及びポンド建て輸出額を指数化したもの。

(指数、2007年=100)

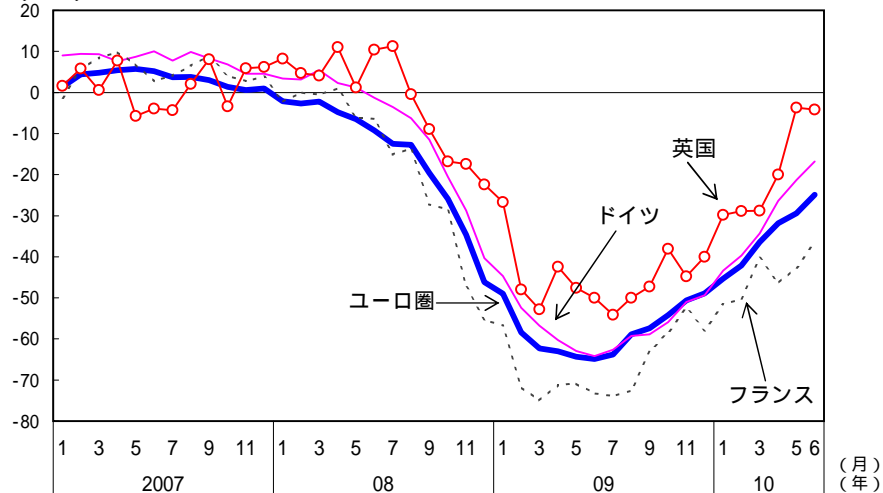
鉱工業生産



(備考) ユーロスタット、ドイツ連邦統計局、INSEE (仏国立統計経済研究所)、英国統計局より作成。

(D.I.)

企業の輸出受注判断は持ち直し

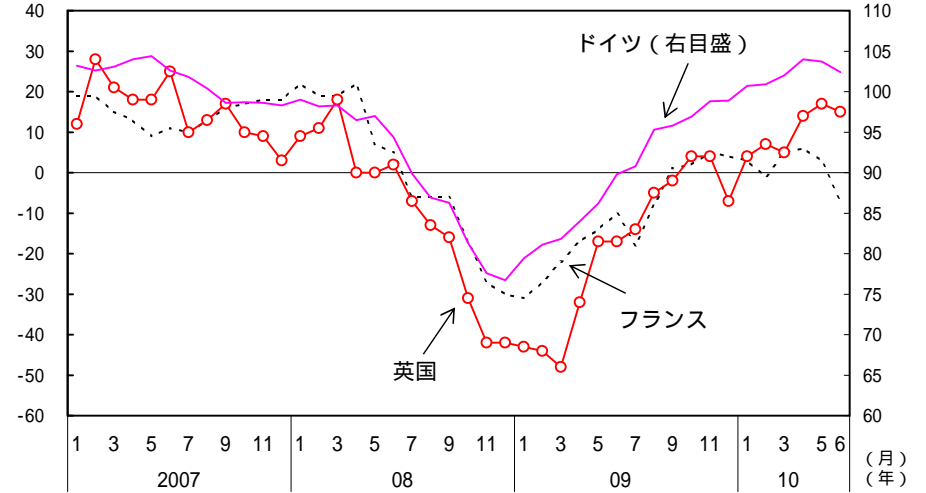


(備考) 1. 欧州委員会より作成。
 2. 輸出受注：製造業部門の受注のうち国外分（輸出向け）の受注状況につき、「良い/普通/悪い」を尋ね、回答を「(良い-悪い)/総回答」で指数化したもの。ユーロ圏の指数は、構成国の各指数を加重平均。
 3. 指標の改訂により、4月と5月は厳密には接続していない。

(D.I.)

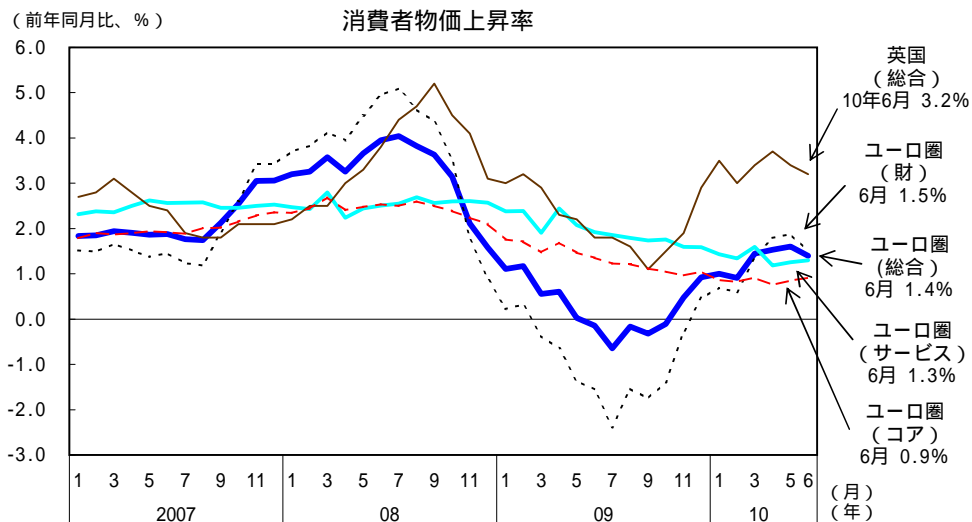
企業の先行き見通しは足元低下

(指数、2000年=100)



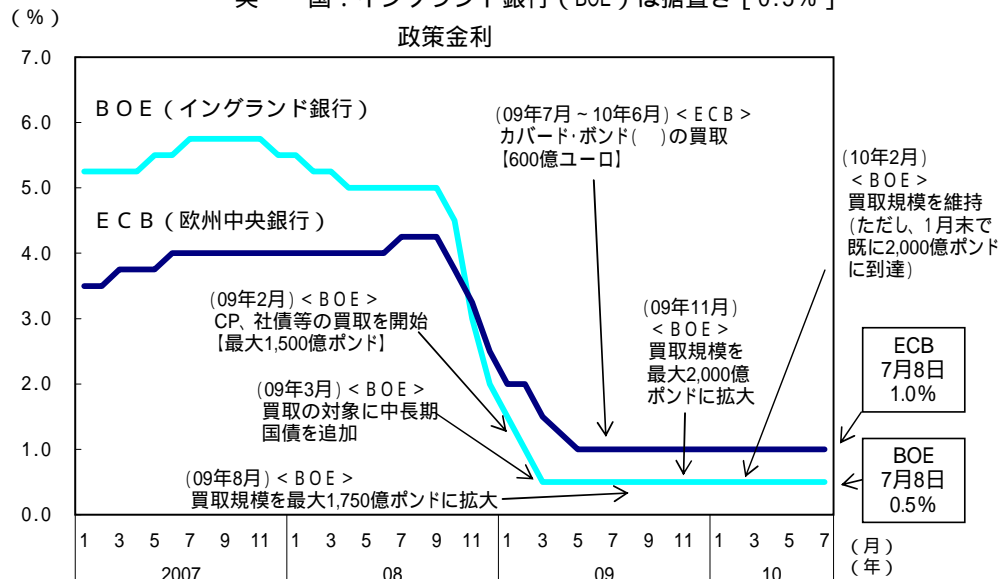
(備考) 1. IFO経済研究所、INSEE (仏国立統計経済研究所)、CBI (英国産業連盟)より作成。
 2. ドイツは6か月先の業況見通し(サービス業除く)、フランスは3か月先の生産見通し(自社、製造業)、英国は3か月先の生産見通し(鉱工業)につき尋ねたもの。

物価 ユーロ圏：消費者物価上昇率はプラスで推移している
 英 国：付加価値税率引上げの影響もあり、
 消費者物価上昇率は高止まっている



(備考) 1. ユーロスタット、英国統計局より作成。
 2. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
 3. ユーロ圏のコア消費者物価は、総合からエネルギー、生鮮食品を除いたもの。

政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き [1.0%]
 英 国：イングランド銀行 (BOE) は据置き [0.5%]



(備考) 1. 欧州中央銀行 (ECB)、イングランド銀行 (BOE) より作成。
 2. カバード・ボンドとは、金融機関が発行する担保付債券。不動産向けローンや公共セクター向けローン等を担保として発行されることが多い。

財政状況・格付け

〔 10年7月13日に、ムーディーズがポルトガル国債の格付けを引下げ 〕

	主要格付け機関による格付け			一般政府財政 収支 GDP 比	一般政府債務 残高 GDP 比
	ムーディーズ	S & P	フィッチ	2009	2009
ポルトガル	A1	A-	AA-	9.4	76.8
イタリア	Aa2	A+	AA-	5.3	115.8
アイルランド	Aa1	AA	AA-	14.3	64.0
ギリシャ	Ba1	BB+	BBB-	13.6	115.1
スペイン	Aaa	AA	AA+	11.2	53.2
ベルギー	Aa1	AA+	AA+	6.0	96.7
英国	Aaa	AAA	AAA	11.5	68.1
ドイツ	Aaa	AAA	AAA	3.3	73.2
フランス	Aaa	AAA	AAA	7.5	77.6
日本	Aa2	AA	AA-	7.2	192.9
アメリカ	Aaa	AAA	AAA	11.0	83.0

(備考) ブルームバーグ、欧州委員会、OECDより作成。

EU ストレステストの実施方法の概要を発表

7月7日、欧州銀行監督委員会 (CEBS) は、EU ストレステスト実施方法の概要を発表。これによると、91行を対象にストレステスト (健全性審査) を実施。ストレステストの結果は、総計と個別行について、7月23日に発表予定。

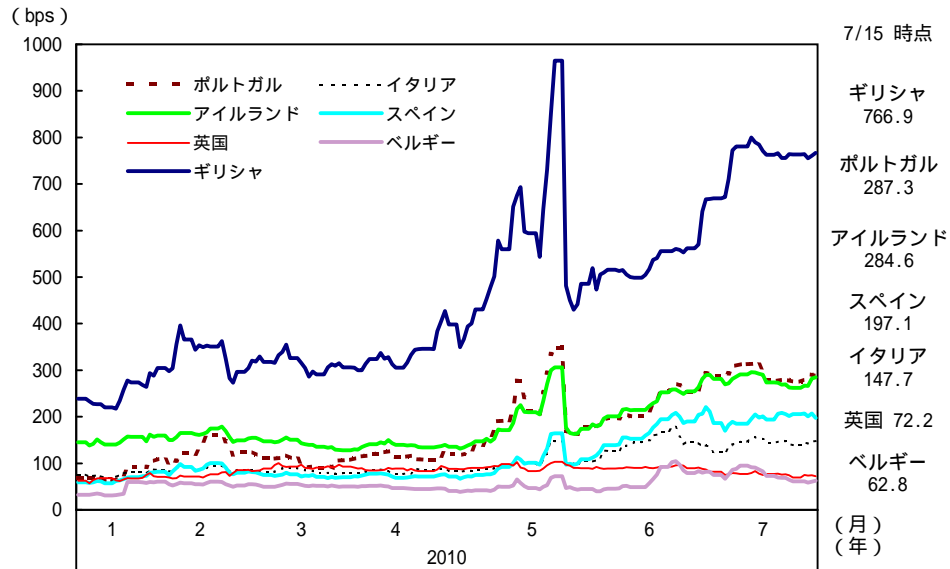
対象行の91行は、EU域内の金融機関の65% (総資産ベース) に相当。大手銀行、ドイツの州立銀行、スペインの貯蓄銀行 (カハ) を含む。

ストレステストで使う悪条件シナリオでは、EUのGDPが、向こう2年間で、欧州委員会の成長見通しより3%悪化することを想定するとともに、5月上旬よりも国債価格が下落することを想定している。

(参考) 欧州委員会春季見通し (2010年5月発表)
 EUの実質GDP: 2010年 1.0%増、2011年 1.7%増

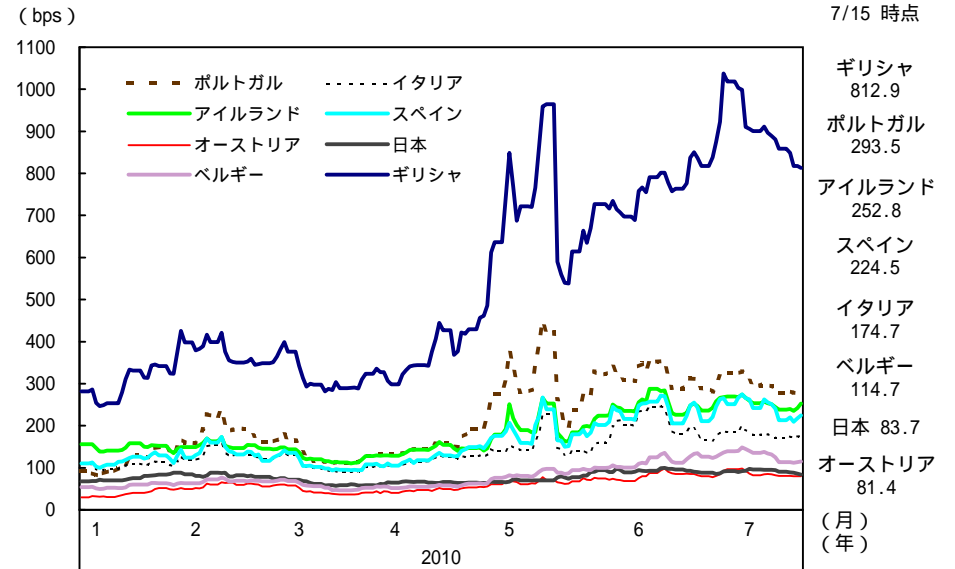
(備考) CEBS資料より作成。

ドイツ国債（10年物）とのスプレッド



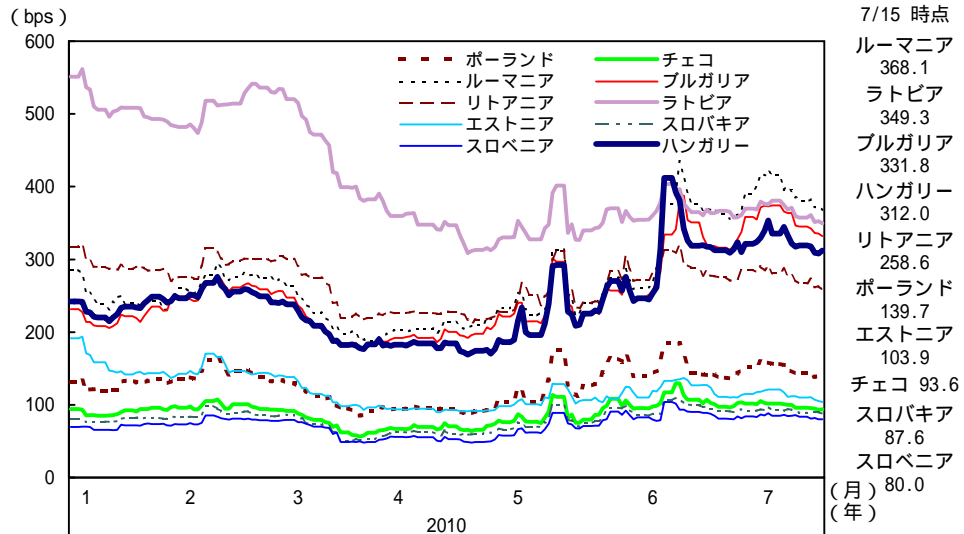
(備考) ブルームバーグより作成。

ソブリンCDS（先進国でソブリンCDSの高い上位8か国）



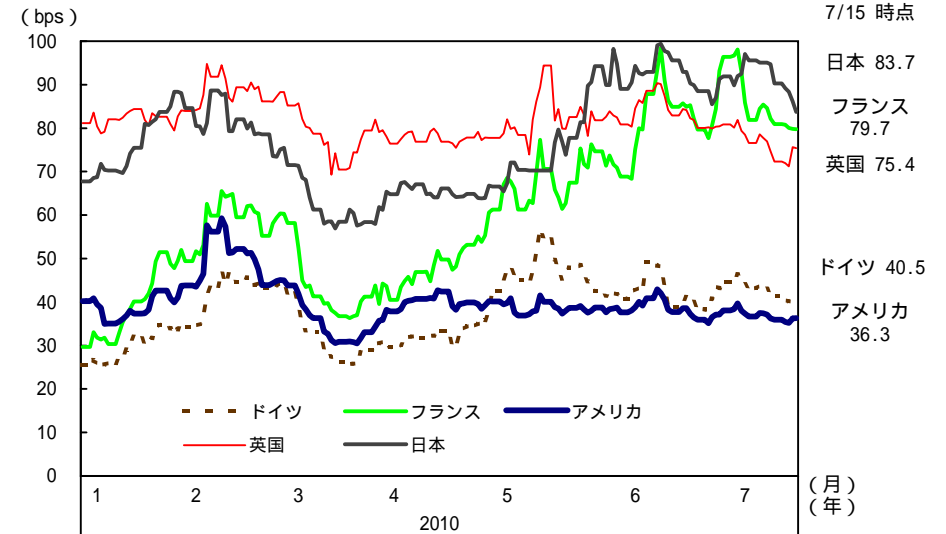
(備考) ブルームバーグより作成。

ソブリンCDS（中・東欧）



(備考) ブルームバーグより作成。

ソブリンCDS（G5）



(備考) ブルームバーグより作成。